

東京大学医科学研究所倫理審査委員会第三委員会

2020年度第11回議事要旨

日時 2021年2月25日(木) 11:00~11:10

場所 遠隔会議システムを利用したウェブ会議

出席者 石井委員長

佐々(くらしとバイオ)、竹内(北里大)、久具山(コーリレ)、藤本(東京合同法律事務所)、  
和田(法)、高田(医)、前田(薬)、長村(文)、武藤、野島、安井、黒田、久原の各委員

欠席者: 内丸(新領域)、四柳の各委員

陪席者: TR・治験センター 岡田学術支援専門職員、河野薬剤師、薬剤部 山村薬剤師

研究推進チーム 堀口係長、三谷一般職員、松岡一般職員

議事に先立ち、委員長より、本日の会議成立について、外部委員、非専門委員ともに出席があり、成立要件を満たしている旨の確認があった。

(議事)

1. 議事要旨の確認について

前回(2021年1月28日)委員会の議事要旨(案)について、内容を確認し了承した。審議の結果、これを承認することとした。

2. 臨床研究の審査

※委員会手順書Ⅲ-1-3(密接な関係者)、Ⅲ-4-3(利益相反に該当)、Ⅲ-5-5(研究に関係する委員)、に基づき審議・採決に不参加の委員

・長村委員: 32-17(31-17の継続)(分担医師のため参加不可)

・受付番号: 32-17(31-17の継続)(実施状況報告、継続申請)

責任医師: セルプロセッシング・輸血部・准教授・長村 登紀子

課題名: 重症急性移植片対宿主病(GVHD)に対する臍帯由来間葉系細胞(IMSUT-CORD)輸注療法における免疫学的研究

報告、申請日: 2021年2月10日

本件について、責任医師である長村 登紀子 准教授より報告内容を聴取し、実施状況について説明があった。審議の結果、試験継続にあたり特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

以上